





過去の気象データ・ダウンロード	要なお知らせ  @ このページで @ <u>気象データ</u> の	でできること			
検索条件	選択済みのデータ	量 0% 📃 100% (上限)			
地点を選ぶ 項目を選ぶ 期間を選ぶ	表示オプションを選ぶ	画面に表示 ▶			
+to 88	❷ <u>期間選択の使い方</u>				
		CSVファイルをダウンロード ▶			
<ul> <li>● 連続した期間で表示する</li> <li>最近1年</li> <li>2011 ▼ 年 1 ▼ 月 1 ▼ 日から</li> <li>2011 ▼ 年 12 ▼ 月 31 ▼ 日まで の 日別値を表示</li> </ul>		選択地点・項目をクリア 選択された地点 観測項目 東京 <b>ジテ楽門子…</b> 削除			
<ul> <li>○特定の期間を複数年分、表示する</li> <li>1 →月 1 →日から12 →月 31 →日の値を</li> <li>2011 →年から 2011 →年まで表示</li> </ul>					
		選択された項目 日最高気温 削除			
		日最低気温			
		選択された期間			
		2011年1月1日から 2011年12月31日まで の日別値を表示			
		選択されたオプション			
		利用上注意が必要なデータを表示させない 観測環境などの変化以前のデータを表示させない ダウンロードデータはすべて数値で格納			
○「期間を選ぶ」で「連続した期間で表示する」を選択します。 ■ ここでは、2011年1月1日~12月31日のデータを選択します。					

過去の気象データ・ダウンロード	!重要なお知らせ	<ul> <li></li></ul>	<u>できること</u> 表記等 ② <u>(</u>	② 検索条件の設定方法     ダウンロードファイルの形式	
検索条件		選択済みのデータ量	0%	100% (上限)	
地点を選ぶ 項目を選ぶ 期間を	選ぶ 表示オプシ	ョンを選ぶ	(	画面に表示 ▶	
利用上注意が必要なデータの扱い 統計値を求める際、統計のもととなる資料に大幅な(必要な資料の2 <u>利用上注意が必要なデータは</u> ◎ 値を表示(格納)する。ただし利用上注意が必要なことを示す情報 ◎ <mark>値を表示(格納)しない。</mark>	♥ <u>表示オン</u> 20%を超える)欠損があるため gをつける。		CSVファ 選択地点・項目 <sup>選択された地点</sup>	<ul> <li>イルをダウンロード ▶</li> <li>目をクリア</li> <li>観測項目</li> </ul>	
<ul> <li>観測環境などの変化の前後で、値が不均質となった</li> <li>観測場所の移転、環境の変化、観測方法の変更などにより、その前</li> <li>●観測環境などの変化にかかわらず、すべての期間の値を表示(構示す情報をつける。</li> </ul>	データの 扱い 1後で値が不均質となった場合 格納)する。ただしデータの不均	、 · 、 · で で	東京	▓ 予 兼 🖱 ႃ┳ 🚥 削除	
●観測環境などの変化前の値を表示(格納)しない。 ダウンロードCSVファイルのデータ仕様			選択された項目 日最高気温	削除	
<ul> <li>● すべて数値で格納(現象あり・なし情報、品質情報は数値で格納</li> <li>● 日付の形式</li> <li>● 日付リテラルで格納</li> <li>● 年月日などに分けて格</li> <li>● データ表示画面と同様に、数値以外の記号を含む</li> </ul>	<mark>))</mark> 各納		日最低気温	削除	
			選択された期間		
			2011年1月1日から 2011年12月31日までの日別値を表示		
■ 日内に唯日を表示(日方順連択(中) ■ 都道府県名を格納(CSVファイルダウンロード実行時)			選択されたオプショ	ν	
			利用上注意が必 観測環境などの ダウンロードデー	2要なデータを表示させない )変化以前のデータを表示させない −タはすべて数値で格納	
推奨ブラウザ: Microsoft Internet Explorer(最新版), Mozilla Firefox(最新版), Go	oogle Chrome(最新版), Opera(語	最新版) 🛛 💡	) <u>ご利用にあたっ</u>	ての注意点 🥝 <u>よくある質問</u>	
O表示オプションはユーザーの必要に	こ応じて選択しま	す。			



ある質問

**〇あとは、表計算ソフトでファイルを読み込み、また、手持ちのデータを入力し、** グラフ機能でグラフを描画します。